

公立刈田総合病院 麻酔科

Tatsuhiko  
小泉達彦  
Koizumi



「くちの診療所」  
歯科 亘理 孝雄

動物の世界では、歯を失うことは命を失うことだとも言われています。

当然人間の場合も食事は生活の基本です。

成人病をはじめとするさまざまな病気に生活が関係していることは、いまや常識です。

そしてその生活を支えるのが「歯」そしてよく噛める口の中の環境です。

そこで1991年から厚生労働省と日本歯科医師会によって「80歳で20本の歯を残そう」という8020運動が推進されています。

人間の歯は28本（親知らず歯除く）ですから20本の歯が残っていれば、よく噛める状況をつくる事が出来ます。

口は健康の入口、よく噛めることは健康づくりの第一歩です。

シルバー人材センターからお知らせ

七ヶ宿町シルバー人材センターでは、除草（機械作業・手作業）・植木剪定・屋根の雪下ろし等いろんな仕事をお引き受けいたしております。まずはご相談ください。平成26年度は七ヶ宿斎苑植木剪定や干蒲熊野神社屋根の雪下ろしなどを行いました。

【会員募集中】

ご近所の方や知り合いの方で、働く意欲があり健康で60歳以上の方がいらっしゃいましたら、ぜひ入会をおすすめください。

●お問い合わせ

七ヶ宿町シルバー人材センター（七ヶ宿町高齢者センター内） ☎37-2231  
受付時間 平日 午前8時30分～午後5時



■COPD

私は、昨年の12月、麻酔科医として刈田病院に赴任してきました。それまではずっと仙台市内で呼吸器内科医として働いていました。

今回は呼吸器関連の疾患としてCOPDの話を書かせていただきたいと思えます。

COPD（従来、慢性気管支炎、肺気腫と呼ばれていた疾患）は、タバコを主とする有害物質を長期間吸い続けることによって、気管支や肺に炎症が生じ、その結果、気管支や肺が壊れてしまう病気です。主な症状は、動いた時の息切れ、咳、痰などで、風邪などを契機に、そういった症状が重症化すると亡くなることもあります。息が苦しいとあまり動かなくなるため筋力も低下します。一度壊れた肺を元に戻すことはできません。

しかし、禁煙や薬物療法などによって肺の破壊の進行を抑えたり、症状を軽減したりすることはできます。

さまざまなデータから推測すると、日本でのCOPD有病率は約8.4%（約500万人）と考えられます。国の調査によればCOPDの患者数は約20万人と報告されています。COPDは、我が国では適切に診断されない現状があるようです。

長期の喫煙歴のある方で、「最近、息切れがひどくなってきたな」という方は呼吸器内科の受診を検討してみてください。

成人式の実行委員を募集します

みんなの力で成人式を盛り上げよう

第67回成人式が8月15日（土）に開催されます。

今年も、10代・20代の青年で構成する実行委員会を組織し、若い力で企画・運営を行い、夢と希望あふれる成人式を目指します。

今年高校を卒業した18歳から20代のみなさん、一生に



自覚と責任を胸に

度の成人式を、ともに喜び、ともに祝福してみませんか？

●募集期間 平成27年4月1日（水）～4月17日（金）

●募集定員 7名（定員になり次第締め切ります）

●応募方法 電話または電子メールでご連絡下さい。

●その他 新成人を迎える方も大歓迎です。

●お問い合わせ 担当：永倉

☎ 37-2195

Fax 37-2203

E-mail: shich141@town.

shichikashuku.miyagi.jp

活性化センターミニ図書館 いよいよ開設

活性化センター内の図書コーナーを一新しました。「妖怪ウォッチ」や「ふなっしー」などの子ども向けの本や、大人も楽しめる注目の新書まで、幅広くご用意しています。お楽しみに。

水と歴史の館よりお知らせ

七ヶ宿ゆかりの風景を残した絵画と写真を展示します。桜咲くこの時期に、水と歴史の館で芸術にふれてみませんか。お待ちしております。

【春の特別展】七ヶ宿ゆかりの画人が描いた「懐かしい故郷の風景画」展

●絵画 太田邦三氏・太田厚氏・千葉節夫氏・小林実氏・阿部透氏・向井潤吉氏・原田泰治氏

●同時開催 写真展 ふるさと応援団・青井眞作「七ヶ宿の四季を撮る」

●期間 4月25日（土）～5月31日（日）

●開館時間 午前9時30分～午後4時30分



5月は町内一斉クリーンデーです

すばらしい七ヶ宿を創る協議会よりお知らせ  
皆さんのご協力をお願いします。また、分別収集にもご協力ください。実施日は後日お知らせします。